

内科Ⅱに通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 中枢神経症状を有する自己免疫疾患の診断・治療における Vessel wall imaging に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院 内科Ⅱ

[研究責任者] 藤枝 雄一郎（北海道大学病院 内科Ⅱ・助教）

[研究の目的]

造影 MRI (Vessel wall Imaging : VWI) が神経精神 SLE (Neuropsychiatric SLE : NPSLE) および中枢神経血管炎の診断ツールとして有用であるか検証します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2018年4月1日から2022年12月31日までに北海道大学病院に通院・入院した全身性エリテマトーデス患者さんで、精神神経ループスが疑われ VWI が実施された方。または血管炎症候群の患者さんで、脳血管炎が疑われ VWI が実施された方。

●利用するカルテ情報

年齢、年齢、性別、身長、体重、既往歴、生活歴（喫煙歴など）、服用中の薬剤（免疫抑制剤、脂質異常症治療薬、降圧薬、糖尿病治療薬含む）、過去の SLE 治療歴、身体診察、NPSLE 発症時の精神症状、SLEDAI-2K (Systemic Lupus Erythematosus Disease Activity Index 2000)、過去の血管炎の治療歴、身体診察、脳血管炎を疑われた際の精神症状、BVAS (Birmingham vasculitis activity score)、血液検査結果、髄液検査結果、画像診断検査結果 (MRI 検査、SPECT)

※初診から2022年12月31日までのデータを使用します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日（登録締切日：2022年12月31日）

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 内科Ⅱ 担当医師 藤枝 雄一郎

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710